



2023-24年度 クラブ会長方針
「今こそ、ロータリーを楽しもう」

広島中央ロータリークラブ
2023 ~ 2024年度
事業計画書

2023-24年度 クラブ会長方針



会長 砂田 恭延

「今こそ、ロータリーを楽しもう」

2023-24年度国際ロータリー会長のゴードンR. マッキナリー氏は、会長テーマを「CREATE HOPE in the WORLD（世界に希望を生み出そう）」とし、問題を抱える国で平和を推進し、紛争の影響を受けている人びとを助け、過去のリーダーたちが始めたイニシアチブを引き継いでいくよう会員に呼びかけました。また、2023-24年度国際ロータリー第2710地区井内康輝ガバナーは、ガバナー信条を“平和の種をまこう！！～ロータリアンにできること～”とされました。

さて、2019年から始まった新型コロナウイルスの感染拡大によって、世界はパンデミックに陥り、生活は大きく変わりました。そして、私たちロータリアンも活動自粛を余儀なくされました。しかし、その間も多くのロータリアンが知恵を絞り、例会、ロータリー行事等を開催し活動を継続してきました。そうした中、当クラブでも感染対策を行いながら少しずつ以前のような活動を再開することができるようになりました。

我々の社会が以前の日常を取り戻して行く中で、ロータリーにおいても例会や様々な活動が従来のように行えることに喜びを感じながら、会員の皆様には、ロータリーの活動を心から楽しんで参加して頂きたいと考えています。また、その楽しさを会員同士共有することこそが、会員のモチベーションを高め、クラブを活性化させ、発展させて行く一番の原動力になると考えます。

例会や様々なロータリー活動に、会員の皆様が心から楽しんで参加頂ける機会を数多く提供できるよう、そして皆様と一緒に心から楽しいクラブを作っていけるよう1年間取り組んでまいります。

2023～2024年度 広島中央ロータリークラブ所属委員会

■理事役員

(2023. 7. 1-2024. 6. 30)

会 長	(理事)	砂田恭延	奉仕プロジェクト	(理事)	福田 浩
直前会長	(理事)	山野井秀樹	ロータリー財団	(理事)	小佐古哲哉
会長エレクト	(理事)	城本健司	クラブ広報	(理事)	下原唯千夏
副会長兼会員組織	(理事)	新宮且識	クラブ管理運営	(理事)	大坂隆志
副会長	(理事)	城本健司	会 計	(理事)	平瀬春男
幹 事	(理事)	長場 誠	S. A. A.	(役員)	政岡誠二
副幹事		西川 済			
副幹事		宮下佳昌			

■会員組織委員会 理事・委員長

新宮且識

* = 兼務

	委員長	副委員長	委員			
会員増強・職業分類	宗正俊文	村本憲康	赤羽克秀*	緒方俊平	橋本 満	河野 隆
ロータリー情報(研修リーダー)	好永裕一	三宅朗充	山野井秀樹*	田原榮一	迫田勝明*	黒瀬真一郎* 村上恒二

■奉仕プロジェクト委員会 理事・委員長

福田 浩

	委員長	副委員長	委員			
職業奉仕	岡田 茂	金光栄吉	神保 紘	藤村欣吾*	古澤宰治*	宗正俊文*
人間尊重・社会奉仕	大田由孝	大井太郎	通谷 章	岡田 茂*	大内総一郎*	上田 恵*
国際奉仕	児玉哲郎	大本恭久	頼岡徳在	黒瀬真一郎	吉川 恵	七枝敏洋*
青少年奉仕	加藤孝子	七枝敏洋	吉清有三	上原悠爾	石原 健	水野和穂
ローターアクト委員会	芥川 宏	西井裕昭	嶋本文雄	澁谷紀子*	山肩俊晴	光村圭介

■ロータリー財団委員会 理事・委員長

小佐古哲哉

	委員長	副委員長	委員			
ロータリー財団・米山奨学	古澤宰治	榎殿公誉	杉本嘉朗	吉川修平*	西川 済*	

■クラブ広報委員会 理事・委員長

下原唯千夏

	委員長	副委員長	委員			
公共イメージ	淀江晃太郎	政岡誠二 澁谷紀子	出崎邦彦	通谷 章	古澤宰治*	戸田幹雄*
			芥川 宏*	好永裕一*	猪垣耕一*	

■クラブ管理運営委員会 理事・委員長

大坂隆志

	委員長	副委員長	委員			
出席	吉川修平	西村正司	城川大二郎	児玉哲郎*		
親睦	上田 恵	猪垣耕一	西井裕昭*	大田由孝*	平瀬春男*	高蓋寿朗
			加藤孝子*	石原 健	榎殿公誉*	水野和穂
			大本恭久*	馬野恭彰*	光村圭介	沖本頼政
プログラム	大内総一郎	馬野恭彰	山野井秀樹*	好永裕一*		
S. A. A.	政岡誠二	土谷治子	大井太郎*	金光栄吉*	西村正司*	沖本頼政
会計	平瀬春男	徳見泰司	原田啓吾			

■特別委員会

	委員長	副委員長	委員			
国際交流基金特別委員会	砂田恭延*	長場 誠*	河野 隆	嶋本文雄	大久保雅通	田中純子
戦略計画委員会	藤村欣吾	戸田幹雄	田原榮一 三宅朗充*	出崎邦彦	城本健司*	砂田恭延*
がん予防啓発推進委員会	小林正夫	迫田勝明	平松恵一	土谷治子*	西川公一郎	高蓋寿朗
IM実行委員会	土肥博雄	山野井秀樹*				

- 会計監査委員
- 合同事務局運営委員

赤羽克秀
長場 誠

会員組織委員会

理事・委員長 新宮 且識



1. 方針

会長方針である「今こそ、ロータリーを楽しもう」を踏まえ委員会活動を展開していきます。会員増強委員会・ロータリー情報委員会とともに、会員の皆様が楽しめるロータリー活動をしてまいります。

2. 計画

- ①会員数純増3名以上を目指し、会員拡大に取り組む
- ②新会員を対象に、ファイヤーサイドミーティングやクラブ研修セミナーを実施する
- ③会員の皆様にロータリー情報を発信する

会員増強・職業分類

委員長 宗正 俊文



1. 方針

会長方針である「今こそ、ロータリーを楽しもう」を踏まえ、広島中央ロータリークラブに「入会したい」と思ってもらえるような、会員増強・職業分類委員会の活動を展開してまいります。

クラブ運営や効果的な活動を行なうには、やはり一定の会員数が必要になってまいります。

広島中央ロータリークラブは今年度創立45周年を迎え、その歴史と伝統を踏まえながら会員の資質向上と、併せて会員相互の更なる親睦を図りながら、会員皆様のご協力のもと会員増強活動及び退会防止に努めてまいります。

2. 計画

- ①本年度は、純増3名を目標とします。
- ②職業、年齢、性別等の偏りがないよう取り組んでまいります。
- ③ロータリー情報委員会や親睦委員会と協力しながら退会防止や新会員のフォローアップをしてまいります。

3. 予算 50,000円

ロータリー情報

委員長 好永 裕一



1. 方針

会長方針である「今こそ、ロータリーを楽しもう」を踏まえ、新入会員の方々へわかりやすいロータリー情報を提供します。

3年未満会員の皆様には、ロータリーへの知識を深めていただき、会員同士の親睦・交流も深めていただけるよう、戦略計画委員会と連携し活動します。

2. 計画

- ①入会予定者へは、推薦者と訪問しロータリーを楽しくわかりやすく理解していただくインフォメーションを実施します。入会後も継続してフォローします。
- ②新会員を対象に、ロータリーの基礎知識を楽しく学んでいただけるように、小規模でのファイヤーサイドミーティングを実施します。
- ③戦略計画委員会と連携し、入会3年未満会員の方々を対象に、ロータリーに関する知識を深めてもらえるようなテーマを取り上げ、また会員同士の親睦・交流を深められるような研修を企画します。

3. 予算 50,000円

奉仕プロジェクト委員会

理事・委員長 福田 浩



1. 方針

会長方針「今こそ、ロータリーを楽しもう」を踏まえ、コロナ禍で自粛を余儀なくされていた各奉仕活動を、従来のように行えることに喜びを感じながら、会員の皆様に、これらの奉仕活動に心から楽しんで参加していただける事業の実施に取り組んでいけるようにしたいと考えます。

2. 計画

(1)職業奉仕委員会では、①「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の唱和、②職場訪問例会の実施、③職業倫理に係る会員卓話の実施、④健康診断の斡旋及び⑤優良従業員の表彰を行います。

(2)人間尊重・社会奉仕委員会では、①地区補助金事業の実施、②献血支援活動の実施、③平和祈念式典参加者へのおもてなし事業の実施、④次年度地区補助金事業の支援先の検討、⑤がん予防普及の推進を行います。

(3)国際奉仕委員会では、①古切手、書き損じはがき等の収集、②モヨ・チルドレン・センターへの支援活動、及び次年度支援団体の検討、③姉妹クラブとの交流と共同奉仕事業の推進、④サンタローザとの青少年交流支援を行います。

(4)青少年奉仕委員会では、①献血支援活動における学生ボランティア等との協働の検討・実施、②青少年奉仕について効果的な活動の検討を行います。

(5)ローターアクト委員会では、①ローターアクトクラブの活動状況の定期報告、同クラブとの親睦活動、②理念に沿った自立支援、③会員増強の促進を行います。

職業奉仕

委員長 岡田 茂



1. 方針

職業奉仕の考え方や取り組みを学び、発信するとともに、砂田会長方針の「今こそ、ロータリーを楽しもう」のテーマのもと、アフターコロナに向けて、会員同士のつながりを一層深めていくためにどうすればよいかを考え、下記の取り組みを実施していきたい。

2. 計画

- ①ロータリーの倫理基準であり、職業奉仕の実践的指標である「四つのテスト」と「ロータリアンの行動規範」の唱和を毎月交互に、委員会全員で実施する。
- ②職業奉仕月間に職業奉仕に対する理解を深めるため職場訪問例会を実施する。
- ③プログラム委員会と連携し、ロータリーの職業倫理を学び合う機会として、会員卓話の実施をする。
- ④職業奉仕の原点である会員の健康の保持増進のため、健康診断の斡旋を行う。
- ⑤会員の職業奉仕実践に貢献した優良従業員の募集と表彰を行う。

3. 予算

一般会計 100,000円
ニコニコ会計 120,000円

人間尊重・社会奉仕

委員長 大田 由孝



1. 方針

漸くコロナ禍前の生活が少しずつ戻ってきました。従来の活動が行える事に感謝し喜びを感じながら、会長方針である「今こそ、ロータリーを楽しもう」を踏まえクラブの発展をめざして、以下の計画を達成する。

2. 計画

- ①地区補助金を活用し、広島県立広島南特別支援学校(聴覚障害)に地区補助金39万円とクラブ資金209,500円合計599,500円で高等部の希望品を贈呈し、交流を深め聴覚障害者の自立と社会参加へ向けての貢献を行う。
- ②当クラブの主要事業である献血支援活動を行う。
- ③8月6日平和祈念式典の参加者に対するおもてなし事業を継続して行う。
- ④地区補助金事業の来年度の新たな支援先を検討し、決定する。
- ⑤がん予防推進委員会と連携して、地域社会でのがん予防普及の推進を行う。

3. 予算

総額1,600,000円

国際奉仕

委員長 児玉 哲郎



1. 方針

会長方針である「今こそ、ロータリーを楽しもう」を基本に、奉仕活動に取り組みます。国際社会に対し7つの重点分野の活動を行うことで、健康、教育、青少年育成、交流の促進に関して貢献し、将来へ向けた平和な社会づくりやSDGsに寄与することを基本方針とします。従来から取り組んでいる国際奉仕活動の継続とクラブ内や他クラブ・団体との連携を念頭に行動します。

2. 計画

- ①古切手、書き損じはがき等の収集の継続
発展途上国の女性や子供たちを支援する国際奉仕活動を行います。
- ②外国の団体への奉仕・支援活動の継続
ケニアのNGOモヨ・チルドレン・センターへのわがクラブ独自の支援活動をもう1年継続します。この活動は人間尊重・

社会奉仕委員会と連携して行います。

次々年度の活動に向けて、新たな支援団体の検討を始めます。

- ③姉妹クラブである台中西区ロータリークラブとの交流、共同奉仕事業を推進します。
- ④サンタローザ(サンライズRC)との青少年交流支援を継続します。但し、今年度は米国より学生が来日する予定でしたが中止となり、様子見となります。

3. 予算 500,000円

青少年奉仕

委員長 加藤 孝子



1. 方針

会長方針である「今こそ、ロータリーを楽しもう」を念頭において活動する。

ロータリー青年指導者養成プログラム(RYLA)を学び、会員・青少年・ローターアクトクラブ・ローターアクト委員会と共に連携して、未来を担う青少年が身につけるべき資質を検討する。同時に資質向上を図るとともに関係する人々が楽しく奉仕活動を行い、より良い地域社会の一助となるよう目指します。

又、奉仕プロジェクト委員会内の他の委員会と連携し奉仕への協力を行います。

2. 計画

- ①2010年から継続している「献血支援活動、マイカー乗るまァデーPR活動」が実施されれば、会員・会員家族・従業員・大学生・学生ボランティア・ローターアクト会員と共に協力して行います。
- ②ローターアクトクラブ例会、RYLAを重視し青少年会員と交流して、意見交換を行い、青少年に対する奉仕について効果的な活動を検討します。

3. 予算

一般会計 100,000円
ニコニコ会計 200,000円

ローターアクト

委員長 芥川 宏



1. 方針

コロナ禍前の活動が可能となってきている一方で、2017年4月に設立された広島中央ローターアクトクラブは今年度で7年目を迎え、チャーターメンバーがいなくなりつつあることに鑑み、会長方針「今こそ、ロータリーを楽しもう」を踏まえ、私たち提唱クラブとの親睦も深め共にロータリーを楽しめるようにするとともに、ローターアクトクラブ内においても、楽しみながらもクラブ理念を継承していけるような活動になるよう支援する。

2. 計画

- ①ローターアクトクラブの活動状況を当クラブに定期的に報告するとともに、提唱クラブである当クラブとの親睦を更に深めていく。
- ②ローターアクトクラブが、理念に沿って自主的に活動が出来るよう支援する。
- ③ローターアクトクラブの会員増強に努める。

3. 予算 1,000,000円

ロータリー財団委員会

理事・委員長 小佐古 哲哉



1. 方針

会長方針の「今こそ、ロータリーを楽しもう」に基づき、「世界で良いことをしよう」という理念で設立された財団の主旨を会員の皆様にご理解いただき、ご協力いただけるよう取り組む。

2. 計画

- (1)米山月間・ロータリー財団月間でフォーラムを開催し、当委員会の情報提供と理解促進を図る。
- (2)ロータリー財団及び米山記念奨学会への寄付目標を達成する。
- (3)奉仕プロジェクト委員会と協力して地区補助金事業の計画立案を行う。

ロータリー財団・米山奨学

委員長 古澤 幸治



1. 方針

- ①会長方針を念頭において活動する。
- ②会員に、「世界でよいことをしよう」という目的をもって設立されたロータリー財団、及び、母国と日本の架け橋となり国際社会で活躍する留学生の援助を目的として設立された米山記念奨学会への理解を深めてもらい、活動へ繋げる。

2. 計画

- ①寄付目標
 - a 年次寄付150ドル/人
 - b ベネファクター1人/クラブ ポリオプラス30ドル/人
 - c 米山基金16,000円/人
- ②定例会の委員会報告
 - a ロータリー財団及び米山記念奨学会の情報を提供する。ロータリー財団について、ポリオプラスをはじめ世界でよいことをしている事例を紹介する。また、グローバル補助金の獲得に向けて実際に補助金を獲得した他クラブの活動事例を報告する。
 - b ロータリー財団室News、ハイライト米山を配布する。
 - c 愛のコイン箱のお願いを行なう
- ③米山月間
 - a 直近の米山記念奨学会の情報を提供する。
 - b 米山功労者の募集。
- ④ロータリー財団月間
 - a ポールハリスフェロー・マルチプルポールハリスフェロー認証促進運動を実施する。5名を目標に協力要請を行う。
 - b 財団の説明に関する卓話を行う。
- ⑤地区補助金
 - a 次年度以降の地区補助金対象事業の立案について、奉仕プロジェクト委員会をサポートするとともに連携して地区補助金の給付を受ける。

3. 予算

一般会計 50,000円
ニコニコ会計 200,000円

クラブ広報委員会

理事・委員長 下原唯千夏



1. 方針

会長方針の「今こそ、ロータリーを楽しもう」に基づき、広島中央ロータリークラブの活動状況をクラブの内外に発信していきます。

2. 計画

- ①例会の写真撮影は、当番を決めて持ち回りで担当します。
- ②2023～'24の地区委員会で示された、「各クラブのHPの充実させる」を意識し、当クラブの様々な活動記録をHPにタイムリーに更新し、情報発信をしていきます。資料保存についても、HP内で行えるようにします。
- ③HPの情報の扱いについて、個人情報にも配慮した会員専用のページなども検討します。
- ④「ロータリーの友誌」の記事の紹介を毎月持ち回りで紹介します。
- ⑤当クラブの奉仕活動について「ロータリーの友誌」に投稿します。
- ⑥当クラブの奉仕活動の情報を早めにマスメディアに提供します。
- ⑦マイロータリーへの登録と利用促進を図ります。
- ⑧エコの観点から、定例の行事等の情報については、紙媒体から電子媒体に切り替えるようにします。

公共イメージ

委員長 淀江 晃太郎



1. 方針

会長方針の「今こそ、ロータリーを楽しもう」に沿ったクラブ内広報と対外的な情報発信によりイメージアップを図る。

2. 計画

- ①会報誌：地区研修会の分科会の基本方針にある「各クラブのHPを充実させる」に倣って紙媒体物をHPに集約する電子媒体物に切り替えていく。一方で紙媒体での発行も記念行事に併せて発行し、会報誌をHPからダウンロードできるよう対応していく。
- ②広報：従来通り、当クラブの奉仕活動について、事前に情報を取り纏めてメディアに提供していくが、地元新聞だけでなくテレビ局にも取り上げていただけるようより広くタイムリーな情報発信を行っていく。
- ③HP：当クラブの様々な活動をHPにタイムリーにアップしていき情報発信していくとともに、資料保存も行っていく。

・写真等個人情報に関する制約もあり、HPにパスワードをかけて会員のみ閲覧できるようにする。退会会員がいることから毎年パスワードの更新を行う。

・HP用及び会報誌用に委員会のメンバーで順番を決めて写真撮影を行う。

・HPへアップする担当者を決める。

・撮影方法を統一する。

④MY ROTARY:現在当クラブは74名中44名登録で59.5%(2710地区72RC中10位)となっているので、登録・利用を促進すると共に、MY ROTARYを利用して国際ロータリーの活動をクラブ内にも広めていく。新入会員の登録を必ず行うとともにパソコンに不慣れな会員にも個別に対応して登録者数を増やしていき、70%登録を目指す。

3. 予算 5,000,000円

クラブ管理運営委員会

理事・委員長 大坂 隆志



1. 方針

会長方針「今こそ、ロータリーを楽しもう」を踏まえ、これまでのコロナ過で活動の自粛を制限されてきましたが、今こそロータリーは楽しいとみんなが本気で思えるようなロータリー活動を、クラブ管理運営委員会全員で協力して取り組んで参ります。

2. 計画

①出席委員会

会員の皆さんが楽しく例会に出席できるよう、委員会全員で連携を取りながら、メイキャップ等の案内を行い、100%出席を維持していきます。

②親睦委員会

本年度は創立45周年・2000回記念例会・IM担当クラブでもあり、大変な年度となりますが、会員皆様の協力を頂きながら、会員・家族の皆さんが楽しく親睦が図れる企画を実施します。

③プログラム委員会

会員の皆様楽しんで頂ける例会プログラムを企画し、外部卓話も増やせるよう取り組みます。

④SAA委員会

各委員会と連携し、ゲスト・会員の皆さんが楽しく参加できる例会運営を行います。会員が投稿しやすいニコニコ箱を目指します。

⑤会計委員会

会長・幹事・各理事と連携を図り、事業計画に基づき予算に沿った円滑なクラブ運営に努めます。

出席

委員長 吉川 修平



1. 方針

会長方針「今こそ、ロータリーを楽しもう」に基づき、会員の皆さんが楽しく例会に参加できるよう、SAA、親睦の皆さんと連携しながら取り組んでまいります。また、毎週の出席報告においても、委員全員で連携を取りながら進めていきます。やむを得ず例会を欠席された方には、メイキャップ等の案内の連絡を取らせていただきたいと思います。

2. 計画

①例会での出席報告を速やかに行えるように、委員間での連携を取ります。

②月末の出席報告の際には、興味を持っていただけるよう、翌月の行事の案内も行います。

③例会を欠席された会員には、メイキャップの案内とともに、eクラブの案内もいたします。

3. 予算 200,000円

親睦

委員長 上田 恵



1. 方針

会長方針「今こそロータリーを楽しもう」に基づき、コロナ禍でできなかった会員同士の交流を深めるための場を数多く計画、実施していきます。例年通りの親睦会・家族会はもちろん、新入会員歓迎会や行事後の慰労会などを随時開催し会員間の親睦を図っていきます。

なお今年度は節目の創立45周年に加え第2000回例会も重なり、IMの幹事クラブでもあります。そのため予算の算出が難しくはありますが他クラブにも誇れるような開催としていけるよう親睦委員会の皆様のご協力を頂きながら積極的に活動して参ります。

2. 計画

- | | |
|------------------|----------------------------|
| ① 7月22日土曜日 | 納涼家族例会 |
| ② 9月5日 月曜日 | 3RC合同夜間例会 |
| ③ 11月27日 月曜日 | 夜間例会
(創立45周年、2000回記念例会) |
| ④ 12月23日 土曜日 | 夜間家族例会(クリスマス会) |
| ⑤ 2024年2月25日 日曜日 | インターシティミーティング |
| ⑥ 2024年4月29日 月曜日 | 在広14RC懇親ゴルフ大会 |
| ⑦ 2024年6月24日 月曜日 | 最終夜間例会 |

新入会員歓迎会・各種慰労会 随時開催

3. 予算

夜間例会・家族会等補助 7,000,000円
会員記念日費用 800,000円
他随時算出

プログラム

委員長 大内 総一郎



1. 方針

会長方針に基づき、会員の皆様楽しんで頂ける例会プログラムを組んでいきます。

この数年間、コロナ感染の影響で外部卓話も少なかったのですが、今年度は外部卓話を増やしていきたいと思います。また、プログラムを通じて、会員同士の懇親を図れるよう、運営していきたいと思います。

2. 計画

- ①例年通り会員と外部の方を織り交ぜて、卓話をして頂きます。
- ②新会員の方には、自己紹介を含めて卓話をして頂きます。
- ③可能であれば、ロータリー月間テーマに沿った内容で卓話をお願いしたいと思います。
- ④会員の方楽しんで頂けるような例会プログラムを実行していきたいと思います。

3. 予算 500,000円

S.A.A.

委員長 政岡 誠二



1. 方針

会長方針「今こそ、ロータリーを楽しもう」に基づき、会員の皆さまが楽しんで参加していただけるような例会になるよう、各委員会と連携しながら、円滑な例会運営に努めます。

2. 計画

- ①例会でのゲストや来客のおもてなしを、親睦委員会と協力して対応していきます。
- ②会員の皆様楽しく参加できるような例会運営を心がけます。
- ③ニコニコ箱への投稿を促進し、提出しやすいように声掛けをします。

④執行部や他の委員会と連携し、協力しながら例会運営を進めてきます。

3. 予算 130,000円

会計

委員長 平瀬 春男



1. 方針

予算編成の段階から会長・幹事・各理事との連携を図り、予期せぬ事態にも柔軟に対応できるよう計画を立てていきたいと思ひます。

また、会計委員会全員で情報の共有をしていきます。

2. 計画

各委員長には、2021-2022年度・2022-2023年度の決算報告書を参考に予算を立てて頂き、各理事共に事業計画に基づいた予算が組まれているかを確認して、予算に沿った円滑な運営に努めたいと思ひます。

国際交流基金特別委員会

委員長 砂田 恭延



1. 方針

当委員会は1998年に設立された。現在は1000万円の基金残高となっている。基金の目的は国際交流事業を行うことであり、基金はこの事業のための拠出金の受け入れ、支出を行うこととされている。支出については預金利息を使用することが想定されているが、昨今の金融政策等を考えると当初想定された方法によって事業を行うことは困難である。

このような状況から当委員会の方向性を検討する予定である。

2. 計画

当委員会のあり方、規約の改正等の検討を行う予定である。

戦略計画委員会

委員長 藤村 欣吾



1. 方針

目まぐるしく変化する社会情勢の中で、価値観が変容し年代による格差が起きている。このような中であって広島中央ロータリーは、今年45周年を迎える。そこで、本委員会は、創立50周年に向かっての魅力あるクラブ創りのビジョンと具体的な奉仕活動計画を立案することが求められている。

そのためには奉仕活動を行いながら好意と友情を深め、健康を保ち、人生100年時代に向けて楽しいロータリーライフが行えることを目標にしたい。

2. 計画

ビジョンの徹底: 広島中央ロータリークラブは、ロータリーの基本的精神である「奉仕の理念」と「中核的価値観」を尊重する共に、新しい変化にも柔軟に対応して、様々な奉仕活動と平和推進活動を通じて、明るく和やかな魅力あるクラブを目指す。

- 1) 新たな奉仕活動の展開を検討する～会員の職業スキルを活かした奉仕活動を試みる

コロナ禍で十分な奉仕活動が出来なかったプロジェクト また多くの奉仕活動が3年を経過していることを鑑み、新たな展開を含めて今後の奉仕プロジェクトを検討する。

- 2) SDGsの流れに沿ったあらたな奉仕活動を模索する
- 3) がん予防を含めた「健康経営による社会の健康増進委員会（仮称）」の設置の検討

2024年度ガバナーによる2710地区「がん予防委員会」の廃止に伴う措置として、人生100年時代に向けた健康寿命延伸に向けて設置を検討する。

- 4) 新会員増加に伴い日常的に交流を深める機会を増やす

現在行われている例会での入会3年未満の座席を決め励行する。

定期的なクラブ研修の実施を提案

- 5) クラブ会報誌の充実：前年度継続審議となっている会報誌について検討する。

- 6) 国際交流基金特別委員会と協働し、「広島中央ロータリークラブ国際交流基金」の運営方法等について検討する。

3. 予算 80,000円

がん予防啓発推進委員会

委員長 小林 正夫



1. 方針

がん(悪性新生物)は本邦死亡原因の第一位であり、2021年度の統計では26.5%を占めている。国際ロータリー第2710地区2022-2023年度石川良興ガバナーのガバナー信条と地区重点方針である、「人生100年時代に向けて、健康寿命をのばそう～がん・生活習慣病の予防～」に基づき、がん予防の啓発を含めた健康寿命延伸への行動は重要である。本クラブでは数年にわたり、がん予防啓発推進に積極的に取り組み、アンケート調査から、がん二次予防としてのがん検診率の向上に取り組んでいる。2019年度のがん検診率は本人ならびに家族では80%以上となり、取り組みの成果が認められている。しかし、新型コロナウイルス感染症の大流行により、がん検診を受けた受診者数はコロナ前の2019年と比較すると10%以上の減少が認められている。また、生活様式にも大きな変化がみられてきたが、with コロナ時代を迎えて、コロナ以前とコロナ流行時、withコロナ時代におけるがん検診ならびに生活習慣に対して、アンケート調査による評価を行い、過去5年間の調査と結果と比較しながら、がん予防に対する意識、生活習慣、健康寿命延伸に対する問題点を把握し、予防啓発の向上を目的とする。

2. 計画

1. 過去のがん予防啓発推進アンケートに基づいたコロナ流行時、withコロナ時代での再調査と解析
2. 解析結果に基づいた問題点提起と具体的予防推進活動
3. がん予防、健康寿命延伸に向けた卓話の企画
4. がん予防と健康寿命延伸に対する講演会ならびに新しいがん予防検査に対する取り組み等の企画

3. 予算

卓話・講演会講師料: 40,000円

調査印刷費: 20,000円

郵送費: 20,000円

合計: 80,000円